記者発表資料

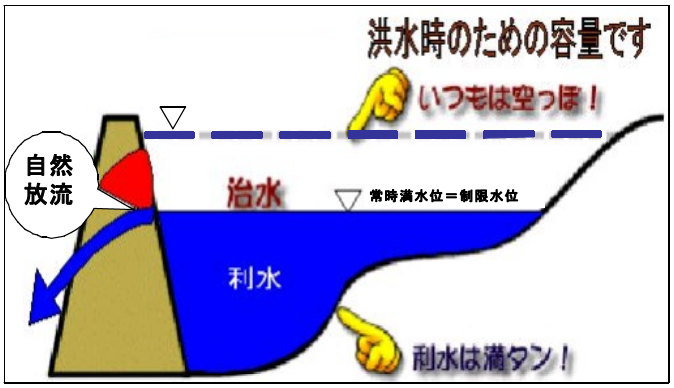
平成２２年　４月３０日
七ヶ宿ダム管理所

クレストゲートからの自然放流が始まりました!!

気温の上昇とともに雪解けが進み、七ヶ宿ダムへの流入量が増加しているため、ダム湖の貯水率は、１００%に達しました。
このため、４月２８日より自然放流を始めました。
例年、クレストゲートからの自然放流は、ダム湖水位が平常時満水位以上となる４月中旬に始まり、概ね２週間から１ヶ月程度、この期間限定だけの放流です。
なお、自然放流状況は堤体下流公園（材木岩公園側から行けます）から見学できます。



【解説】
七ヶ宿ダムは、年間を通して平常時満水位（EL=293.500m）を確保する貯水位管理を行っています。
当ダムの洪水調節は、洪水期（６月１１日～１０月１０日）はゲート等の操作により行い、非洪水期（１０月１１日～６月１０日）はクレストゲートの一定開度（開度0.85m）による自然放流により行っています。



※　七ヶ宿ダムの貯水位・放流量等の情報は、ホームページ（http://www.thr.mlit.go.jp/shichika/ ）をご覧ください。

問い合わせ先　　国土交通省 東北地方整備局 七ヶ宿ダム管理所
宮城県刈田郡七ヶ宿町字切通５２－４０
ＴＥＬ ０２２４－３７－２１２２
所　　長　　石川　進作
管理係長　　長岐　岳彦

※発表記者会等　仙南記者クラブ